

端末を用いて、スリーヒントクイズを作成・提出・発表することができる。

HYOGO スクールエバンジェリスト 三田市立狭間中学校 笹倉 敬平

<p>本時の目標</p> <p>・端末を用いて、英語でスリーヒントクイズを作成することができる。 ・クラスメイトが作成したスリーヒントクイズの答えを考えて、理解することができる。</p>	<p>校種・学年</p> <p>中学校・3年</p>
	<p>教科・領域</p> <p>英語</p>
	<p>アプリ・ソフト</p> <p>・ミライシード(オクリンク)</p>
	<p>備考</p> <p>・大型提示装置</p>

○本時の展開

	○学習活動（◆指導上の留意点）
導入	<p>○スリーヒントクイズを見て、答えを考える。 ◆テレビを用意しておき、①～③までのヒントを順番に提示していく。</p>
展開	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>スリーヒントクイズを作ったり、答えを理解したりすることができる。</p> </div> <p>○先生のスリーヒントクイズを参考にして、自分でスリーヒントクイズを1問～4問作成する。 ◆机間巡視をして、英語が苦手な生徒へ声かけを行い、1人1問は作れるよう支援する。</p> <p>○ミライシードのオクリンクへ提出されたクイズ問題を1問ずつ全員で考えていく。 ◆英文を読み上げながら、難しい単語などがあれば、意味を補助していく。</p>
まとめ	<p>○振り返りシートに記入していく。 ◆机間巡視をして、全員が記入できているかどうかを確認する。</p>

育成できる情報活用能力

◎端末でスリーヒントクイズを作成する際に、文字を入力したり、自分が分からない単語を調べたりすることができるようになる。

◎ミライシードのオクリンクに自分が作成したスリーヒントクイズを提出し、自分の番が来たら、タブレットを用いて、発表することができるようになる。

Three Hints Quiz

3rd Grade Class() No.() Name()

① _____

② _____

③ _____

Who am I? Answer is _____.

生徒の感想

・端末を使ってスリーヒントクイズを作るのが楽しかったです。
・みんなが作った英語クイズの答えを考える時に、とても頭を使いました。
・ミライシードのオクリンクの使い方がよく分かりました。

<情報活用能力の育成とその効果>

・端末を用いて、難しくて分からない単語を調べながら、英語問題を作成し、オンライン上に提出できる能力を育成できる。
・端末から大型TVに自分が作成した問題を映し、学級に発表できる能力を育成できる。